

## 平成22年度事業報告書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日

### 1. 会員の状況

平成23年3月31日現在の会員数は、次のとおりである。

正会員	1,024名
賛助会員	21社
名誉会員	24名
功労会員	59名

### 2. 代議員（社員）の状況

212名（平成23年3月31日現在）

### 3. 役員の状況

代表理事（理事長）	池田康夫				
理 事	池田康夫	吉岡 章	鈴木宏治	坂田洋一	一瀬白帝
	内山真一郎	尾崎由基男	居石克夫	高松純樹	丸山征郎
	浅田祐士郎	重松 宏	島田和幸	森田隆司	山田信博
監 事	白幡 聡	松野一彦	大村醇吉		

### 4. 諸会議等の状況

平成23年度に開催した主な会議等は、次のとおりである。

#### （1）社員総会

定時社員総会 平成22年6月26日

1. 平成21年度(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)事業報告がされた。
2. 平成21年度計算書類が承認された。
3. 第3回定時社員総会開催日を平成23年7月末日まで

とすることが可決された。

4. 定款第6条を変更し、「代議員選挙は、2年に1度7月に実施することとし、代議員の任期は、選任の2年後に実施される代議員選挙終了の時までとする」が承認可決された。

## (2) 理事会

第1回理事会 平成22年6月26日

1. 平成21年度計算書類が承認された。
2. 第34回(平成24年度)学術集会会長に内山真一郎理事が推薦され、承認した。
3. 理事会規則が承認可決された。
4. 診断基準・治療ガイドライン作成委員会内規が一部変更の上、承認された。
5. 後天性血友病治療ガイドライン作成委員会委員長田中一郎先生、副委員長高橋芳右先生が承認された。  
外部委員として日本臨床免疫学会から渥美達也先生、日本リウマチ学会から鏑木淳一先生が承認された。
6. 「診断基準・治療ガイドライン作成」には申請の際、申請代表者へのヒアリング実施をし、作成委員選定前に候補者のCOI確認することが承認された。
7. 企業に所属している方のSSC部会員応募への対応を協議した。COIに関連して困難であるとの結論に達した。
8. 厚労省への要望書は科学的・医学的な根拠に基づくものであれば、理事会の承認を得て提出することができる。
9. 血栓性素因部会から提出された厚労省への要望書「在宅自己注射指導管理料の対象注射薬へのヘパリンカルシウムの追加の要望」は一部修正の上承認された。
10. 定款施行細則を整備することとした。
11. 編集委員の選考について議論され、公募による募集が承認された。

- 第2回理事会 平成22年10月15日  
理事会規則第9条に基づく電子メールによる議決  
アジア若手研究者育成基金の創設の件  
全会一致で承認された。
- 第3回理事会 平成22年11月22日  
電子メールによる議決  
第23回国際血栓止血学会のため会員名簿を血栓情報センターへ貸与する件  
全会一致で承認された。
- 第4回理事会 平成22年12月28日  
電子メールによる議決  
平成24年度血友病関連資料報酬改訂に関する要望書を厚労省へ提出する件  
全会一致で承認された。
- 第5回理事会 平成23年2月14日  
電子メールによる議決  
平成23・24年度編集委員承認の件  
堀内久徳先生、篠澤圭子先生、浦野哲盟先生、古賀震先生が承認された。
- 第6回理事会 平成23年3月28日  
電子メールによる議決  
平成23年度事業計画及び収支予算書承認の件  
全会一致で承認された。

## 5. 事業の状況

### (1) 学術集会

第33回学術集会 平成22年4月22日～4月24日

会長 丸山 征郎 (鹿児島大学特認教授)

会場 城山観光ホテル

### (2) 第5回学術標準化委員会シンポジウム 平成22年10月30日

世話人 三室 淳 (自治医科大学分子病態治療研究センター)

会場 東医健保会館

### (3) 会誌の刊行事業

1. 日本血栓止血学会誌  
21巻2号 (平成22年4月号)  
21巻3号 (平成22年6月号)  
21巻4号 (平成22年8月号)  
21巻5号 (平成22年10月号)  
21巻6号 (平成22年12月号)  
22巻1号 (平成23年2月号)

2. 「わかりやすい血栓と止血の臨床」単行本発行

### (4) 研究助成、調査及び教育事業

リコモジュリン市販後調査委員会の開催

### (5) 内外の関係学術団体との連携事業

1. 日本循環器学会、日本動脈硬化学会、日本脳卒中学会、日本救急医学会、日本血管生物医学会と第33回日本血栓止血学会学術集会時においてジョイントシンポジウムの開催
2. Asian-Pacific Society of Thrombosis and Hemostasis と第33回日本血栓止血学会学術集会時においてジョイントシンポジウムの開催

(6) その他の事業

1. 東日本大震災に対する支援

学術標準化委員会①静脈血栓症/肺塞栓症部会 ②血友病部会を中心  
にした大震災支援事業を遂行

2. 第33回日本血栓止血学会学術集会市民公開講座

平成22年5月8日

3. 学術奨励賞授与 2名

4. ISTH 2011 Memorial Award 授与 最優秀賞1名 優秀賞1名

# 貸借対照表

(平成23年 3月 31日 現在)

(単位：円)

I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金及び預金	105,039,630	
未収入金	31,500	
前払費用	<u>136,500</u>	
流動資産合計		105,207,630
2. 固定資産		
敷金	<u>550,000</u>	
固定資産合計		<u>550,000</u>
資産の部合計		105,757,630
II. 負債の部		
1. 流動負債		
前受会費	7,416,000	
預り金	129,430	
未払法人税等	<u>164,700</u>	
流動負債合計		<u>7,710,130</u>
負債の部合計		7,710,130
III. 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
学術奨励賞基金	5,000,000	
アジア若手基金	6,740,000	
指定正味財産合計		<u>11,740,000</u>
2. 一般正味財産		
正味財産合計		<u>86,307,500</u>
負債及び正味財産合計		105,757,630

# 正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで (単位:円)

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
①受取会費	21,886,000
②受取寄付金	63,667,500
③事業収益 (注1)	6,514,203
④雑収益	7,249,204
経常収益計	99,316,907
(2) 経常費用	
①事業費	
会誌印刷費	8,029,565
編集費	3,509,000
運送費	807,342
受託業務費	1,572,792
学術集会事業費	51,135,471
SSC事業費	4,064,138
学術奨励賞事業費	1,900,000
②管理費 (注2)	16,124,854
経常費用計	87,143,162
当期経常増減額	12,173,745
税引前当期一般正味財産増減額	12,173,745
法人税、住民税及び事業税	163,100
当期一般正味財産増減額	12,010,645
指定正味財産振替額	△6,340,000
一般正味財産期首残高	80,636,855
一般正味財産期末残高	86,307,500
II 指定正味財産増減の部	
一般正味財産振替額	6,340,000
指定正味財産期首残高	5,400,000
指定正味財産期末残高	11,740,000
III 正味財産期末残高	98,047,500

(単位：円)

(注1) 事業収益内訳

別刷収入	577,436
広告収入	2,698,267
会誌販売	378,500
受託業務収入	<u>2,860,000</u>
計	6,514,203

(注2) 管理費内訳

給与手当	5,782,977
法定福利費	591,104
会議費	500,006
旅費交通費	1,555,589
通信運搬費	1,045,814
消耗品費	1,246,141
印刷費	1,044,014
水道光熱費	158,798
賃借料	1,638,000
支払手数料	1,937,664
雑費	<u>624,747</u>
計	16,124,854



## 正味財産増減計算書 内訳表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	学術集会会計	SSC会計	その他特別会計	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①受取会費	14,089,000	7,101,000	696,000		21,886,000
②受取寄付金	15,210,000	39,017,500	1,200,000	8,240,000	63,667,500
③事業収益	6,233,553		280,650		6,514,203
④雑収益	131,110	7,118,094			7,249,204
⑤他会計からの繰入	2,101,123		1,887,488		(△3,988,611)
経常収益計	37,764,786	53,236,594	4,064,138	8,240,000	99,316,907
(2) 経常費用					
①事業費					
会誌印刷費	8,029,565				8,029,565
編集費	3,509,000				3,509,000
運送費	807,342				807,342
受託業務費	1,572,792				1,572,792
学術集会事業費		51,135,471			51,135,471
SSC事業費			4,064,138		4,064,138
学術奨励賞事業費				1,900,000	1,900,000
②管理費	16,124,854				16,124,854
③他会計への繰入	1,887,488	2,101,123			(△3,988,611)
経常費用計	31,931,041	53,236,594	4,064,138	1,900,000	87,143,162
当期経常増減額	5,833,745			6,340,000	12,173,745
税引前当期一般正味財産増減額	5,833,745			6,340,000	12,173,745
法人税、住民税及び事業税	163,100				163,100
当期一般正味財産増減額	5,670,645			6,340,000	12,010,645
指定正味財産振替額				△6,340,000	△6,340,000
一般正味財産期首残高	80,636,855				80,636,855
一般正味財産期末残高	86,307,500				86,307,500
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産振替額				6,340,000	6,340,000
指定正味財産期首残高				5,400,000	5,400,000
指定正味財産期末残高				11,740,000	11,740,000
III 正味財産期末残高	86,307,500			11,740,000	98,047,500

# 監査報告書

一般社団法人日本血栓止血学会  
代表理事 池田 康 夫 殿

平成23年 5月10日

一般社団法人日本血栓止血学会

監事 白 幡 聰 ⑩

監事 松 野 一 彦 ⑩

監事 大 村 醇 吉 ⑩

私たち監事は、当法人の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの平成22年度に係る計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書について監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法およびその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上